

## 第 29 回 東京大学陸上競技会要項

1. **主催** 東京大学陸上運動部
2. **運営協力** 公益財団法人東京陸上競技協会 関東学生陸上競技協会
3. **期日** 令和 2 年 3 月 22 日
4. **場所** 東京大学陸上競技場(134250)
5. **競技種目**  
[男子]100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、走高跳、走幅跳、砲丸投(7.260kg)、やり投(800g)  
[女子]100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、走高跳、走幅跳、砲丸投(4.000kg)、やり投(600g)
6. **出場資格** 平成 31 年度日本陸上競技連盟登録競技者
7. **申込方法** 東大陸上運動部 HP([http://www.uttf.org/athletic\\_meet/](http://www.uttf.org/athletic_meet/))から Web エントリー ページに進み、エントリーを行ってください。
8. **参加料金** 一般個人種目...1000 円  
(当日エントリーでの出場は、個人種目 1500 円)
9. **注意事項**
  - ・競技は平成 31 年度日本陸上競技連盟競技規則により実施します。
  - ・当日エントリーが可能です。当該競技の開始 1 時間前までに申し出てください。
  - ・招集は、招集所での一次招集と、現地での二次招集があります。
  - ・悪天候その他の理由で競技会が中止または中断した場合、翌日はプログラムを変更して実施します。原則として出場料の返金は致しませんので、予めご了承ください。
    - ・ナンバーカードは各自で作成してください。
  - ・競技中の事故に関しては応急処置を行いますが、その後の責任は負いかねます。ただし、平成 31 年度(社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合があります。
  - ・駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。
  - ・計時は、**電気計時**となっております。ただ万が一、計時機器の故障などでタイムの計測ができなかった場合、手動計時(公認)にさせていただきます場合がございますのでご了承ください。
  - ・事前にエントリーがない種目については、削除させていただきますのでご注意ください。

## 競技注意事項

### 1. 規則について

本大会は 2019 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項に基づいて行う。

### 2. 参加者受付、招集・棄権について

- 各団体には冊子のプログラムを一部ずつ、受付(第一コーナー外側のテント・北側)にて配布致します。その時に、領収書の受領を希望される団体には、領収書をお渡します。
- 招集には、出場の意思を伝える一次コールと、スタート前の二次コールがある。一次コールは招集所(第一コーナー外側のテント・南側)で行い、二次コールは現地(各種目スタート付近)で行う。
- 各種目の一次コール開始、完了および二次コールの開始時間は、それぞれ次表の通りとする。種目により異なるのでよく確認すること。フィールド種目については一次コールを行わず二次コールのみを現地にて行う。時間になったら、競技者は速やかにスタート位置、競技ピットに移動すること。

競技種目		組	開始	完了	二次コール開始(目安)
トラック	①5000m、1500m 以外の 全ての個人種目	1～6	60 分前	30 分前	15 分前
		7～12	45 分前	15 分前	競技開始時刻
		13～18	30 分前	競技開始時刻	15 分後
		19～24	15 分前	15 分後	30 分後
	②1500m	1,2	60 分前	30 分前	15 分前
		3,4	50 分前	20 分前	5 分前
		5,6	40 分前	10 分前	5 分後
	③5000m	1,2	60 分前	30 分前	15 分前
		3,4	40 分前	10 分前	5 分後
	フィールド	全種目		-	-

※ 時間はすべて、競技日程に記載された競技開始時刻の定刻を基準とする。

トラックの記載組以降の組のコール時間は①の種目は 6 組毎に 15 分、②の種目は 2 組毎に 10 分ずらして行うものとする。

- ・競技者の棄権は、なるべく早く招集所まで連絡すること。
- ・召集完了時間に遅れると、当該種目を棄権したものとして処理するので注意すること。

### 3. 当日エントリーについて

- ・当日エントリーは、混成競技を除くすべての種目について受け付けるが、競技の円滑な進行を妨げるほどに人数が多くなってしまった場合、当日エントリーを途中で締め切ることもある。
- ・1 つの種目について事前エントリー、当日エントリー及び二次エントリーを合わせた数に定員を設けるため、事前エントリーで上限に達した種目については当日エントリーを行わない場合があるので注意すること。
- ・事前にエントリーが無かった種目に関しては削除する可能性があるため、注意すること。
- ・当日エントリーの受付は、受付(第一コーナー外側のテント・北側)で行っている。遅くとも、当該種目開始時間の 90 分前までには行うこと。
- ・受付締切後にゼッケン、レーン等を決定するので一次コールの際に必ずそれらを確認すること。  
当日エントリーであっても一次コールは必ず受けるように。
- ・当日エントリーの出場料は、受付時に支払うこと。

### 4. ナンバーカードについて

- ・ナンバーカードは各自準備(男子は白地に黒、女子は赤で作成)し、ユニフォームの胸・背部に明瞭につけること。ただし、走高跳・三段跳の競技者は胸または背だけでも良い。
- ・ゼッケン番号は、プログラムに記載されている番号である(ホームページ上でのプログラム公開時に判明する)。これは、レーン番号や陸連登録番号とは異なるので注意すること。
- ・ただし長距離種目(1500m,5000m)に出場する選手は各自のレーン番号を確認し、レーン番号をゼッケンの番号とすること。
- ・安全ピン等も、各自で用意すること。
- ・腰ナンバー標識については、主催者側(競技者係)で配布するものをパンツの右側やや後方につけること。

ただし、5000mについては両側につけることとする。なお、腰ナンバー標識はレース終了後回収する。

### 5. 競技について

- トラック競技における走路順はプログラム記載通り、フィールド競技における試技順はプログラム記載順で行う。
- トラック競技の計時はすべて電気計時(1/100 秒)を用いて行う。
- トラック競技について、国際陸連により承認された「1 回目のフライングで失格とする」ルールを適用する。
- 1500m,5000m ではフィニッシュはコーンの外側で行うこと。
- 5000m では、必要に応じてバックストレートに給水所を設置する。給水後のコップについては、他の競技者の妨害になるような捨て方は厳禁とする。
- フィールド競技では全員 3 回の試技を行い、ベスト 8 を選び、記録順にさらに 3 回行う。出場選手が 8 人に満たない場合は、出場選手全員 6 回試技にて競技を行う。
- 走高跳のバーの上げ方は、別紙「跳躍種目に関する注意事項」の通りとする。
- 三段跳の踏切板の位置は、当日の条件を考慮して決定する。
- 混成競技に出場する競技者は、別紙「混成競技に関する注意事項」を一読すること。
- ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技区域内で所持または使用することは助力とみなし許可しない。

#### 6. 二次レースについて

- 事前エントリーに応じて、タイムテーブルとの兼ね合いから実施の有無を決定する。エントリー 1 週間後を目処にタイムテーブルを調整して確定したものを HP にアップするので、それを見て実施の有無を確認されたい。
- 二次レース参加希望者は一次レース終了後 30 分以内に受付まで申告すること。
- 番組編成については、二次レース 30 分前までに受付にて掲示を行うので、掲示後速やかに招集所にて一次招集を済ませること。
- 二次レースの事前申し込みは出来ないが、当日エントリーは(一次レースに出場していなくても、)可能である。
- 二次レースの出場料は、受付時に支払うこと。

#### 7. 用器具について

- 競技に使用する用器具は、すべて主催者側で用意したものを使用すること。

#### 8. 個人情報の取り扱いについて

- 競技会の映像・写真・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、競技会運営及び研究協力等の目的で、資料として提供することがある。競技会の映像は、主催者の許可なく、第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を

禁止する。

・主催者は、個人情報保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、記録発表をはじめ、競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

#### 9.その他

- ・競技運営上、多少の競技日程変更がある場合もある。
- ・写真判定の関係上、ゴールライン付近の写真判定室の建物側は常時通行禁止とする。また、選手のフィニッシュが近い時はトラック側についても同様に通行禁止とする。
- ・計測機器の故障などにより、タイムの計測が出来なくなった場合は、手動計時(公認)になる場合もある。
- ・記録証の発行を希望する際は、受付に申し出ること。
- ・駐車場が無いため、車での来場はできない。
- ・競技中の事故などによる身体の故障の場合、応急処置は行うがその後の責任は一切負わない。
- ・盗難や紛失について、主催者側で預かった物品については一時保管するが、その他の物については一切責任を負わない(遺失物等はアナウンスで管理する)。主催者側で預かったもので競技会終了時に受取人が現れない場合には主催者側で二週間ほど管理する。
- ・その他、不明な点は大会総務まで問い合わせること。

東京大学陸上運動部 渉外主務 道岡 聖

(携帯電話)080-6805-0499

(PC Mail) uttf.michioka @gmail.com

## 跳躍競技に関する注意事項

跳躍競技(高さで順位を決定する競技)におけるバーの上げ方は以下の通りに行う。  
尚、自己記録が開始高さを下回る者が多数の場合、バーの上げ方はこの限りではない。

### ● 走高跳

	1	2	3	4	5	6	7	8	
男子	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	以後、3cm刻み
女子	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	以後、3cm刻み